

オフィスまるごとサポートデバイスマネジメント 管理サイト ユーザーマニュアル 付録

最終更新日 2018 年 9 月 14 日

株式会社オプティム
(c)東日本電信電話株式会社

1	付録	3
1.1	機能一覧	4
1.2	インポートデータ入力方法	7
1.3	インポート・エクスポート CSV に関して	8
1.4	VPP アプリケーションの配信手順	9
1.4.1	VPP トークンについて	9
1.4.2	VPP トークンの管理サイトへのアップロード	10
1.4.3	VPP ライセンスの確認	11
1.4.4	端末とユーザーの関連付け	12
1.4.5	ライセンスの仮割当・割当の反映	14
1.4.6	ライセンスの回収	19
1.4.7	管理対象アプリポリシーの作成	21
1.4.8	アプリケーション配信設定の作成	22
1.4.9	アプリケーション配信設定を割当	23
1.4.10	iOS 端末での割当許可	24
1.5	VPP 書籍の配信手順	25
1.5.1	VPP トークンについて	25
1.5.2	VPP トークンの管理サイトへのアップロード	26
1.5.3	VPP ライセンスの確認	27
1.5.4	端末とユーザーの関連付け	28
1.5.5	ライセンスの仮割当・割当の反映	29
1.5.6	iOS 端末での割当許可	33
1.6	新規パスワードの発行・パスワードの再設定	34
1.6.1	設定方法	34
1.6.2	パスワード再設定用メールの確認	36
1.7	期限切れパスワードの更新	38
1.8	機器アイコン一覧	39

1 付録

本マニュアルは、付録として、機能および操作以外で管理・運用の際に必要な情報を記載します。

1.1 機能一覧

OS 別の機能一覧は以下のとおりです。使用できる機能には、機能詳細が書かれている管理サイトユーザーマニュアルを表記しており、使用できない機能には、「-」を表記しています。

機能名		Android	iOS	Windows
組織	組織図	「管理サイト ユーザーマニュアル 組織/ユーザー」		
	組織	「管理サイト ユーザーマニュアル 組織/ユーザー」		
	組織インポート(新規)	「管理サイト ユーザーマニュアル 組織/ユーザー」		
	組織インポート(変更)	「管理サイト ユーザーマニュアル 組織/ユーザー」		
	組織エクスポート	「管理サイト ユーザーマニュアル 組織/ユーザー」		
Zone Management	ゾーン	「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」	-	「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」
	ポリシー	「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」	-	「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」
	ゾーンポリシー構成	「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」	-	「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」
ユーザー	ユーザー	「管理サイト ユーザーマニュアル 組織/ユーザー」		
	ユーザーカスタム項目	「管理サイト ユーザーマニュアル 組織/ユーザー」		
	ユーザーインポート(新規)	「管理サイト ユーザーマニュアル 組織/ユーザー」		
	ユーザーインポート(変更)	「管理サイト ユーザーマニュアル 組織/ユーザー」		
	ユーザーエクスポート	「管理サイト ユーザーマニュアル 組織/ユーザー」		
機器	マップ	「管理サイト ユーザーマニュアル 機器」		
	機器	「管理サイト ユーザーマニュアル 機器」		
	機器カスタム項目	「管理サイト ユーザーマニュアル 機器」		
	一括機器設定	「管理サイト ユーザーマニュアル 機器」		
	機器インポート(新規)	「管理サイト ユーザーマニュアル 機器」		
	機器インポート(変更)	「管理サイト ユーザーマニュアル 機器」		
	機器レポート(エクスポート)	「管理サイト ユーザーマニュアル 機器」		
	管理外機器エクスポート	-	-	「管理サイト ユーザーマニュアル 機器」(※1)
	アプリケーションレポート	「管理サイト ユーザーマニュアル 機器」		
	メッセージ通知	「管理サイト ユーザーマニュアル 機器」		-
	ネットワーク	-	-	「管理サイト ユーザーマニュアル 機器」(※1)
証明書管理	クライアント証明書管理	「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」		
	クライアント証明書一括アップロード	「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」		
	CA 証明書管理	「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」	-	「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」
管理	ログ	「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」		
	通知設定	「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」		
	ポータル表示設定	「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」		
	認証制御設定	「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」		
	アカウントポリシー設定	「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」		
設定	個人設定	「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」		
使用制限	アプリケーション禁止	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	-	「管理サイト ユーザーマニュアル Windows」
	SD カード	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	-	-
	カメラ	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	-	-
	Bluetooth	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	-	-
	スクリーンロック	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	-	「管理サイト ユーザーマニュアル Windows」
	リモートロック	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	「管理サイト ユーザーマニュアル 管理サイトの操作」	

オフィスまるごとサポートデバイスマネジメント
管理サイト ユーザーマニュアル 付録

機能名		Android	iOS	Windows
	リモートワイプ	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	「管理サイト ユーザーマニュアル 管理サイトの操作」	
	Wi-Fi フィルタリング	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	-	「管理サイト ユーザーマニュアル Windows」
	Web フィルタリング	「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」		-
	Web 閲覧履歴	「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」		-
	発信先制限	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	-	-
	アプリケーション検知	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」	-
	外部デバイス	-	-	「管理サイト ユーザーマニュアル Windows」
	CD/DVD/ブルーレイ	-	-	「管理サイト ユーザーマニュアル Windows」
ウイルス対策ソフト	ウイルス対策機能	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	-	-
セットアップ	アプリケーション配信	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」	「管理サイト ユーザーマニュアル Windows」
	Wi-Fi	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	-	「管理サイト ユーザーマニュアル Windows」
	お気に入り	「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」		
	連絡先	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	-	-
	暗号化	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	-	「管理サイト ユーザーマニュアル Windows」
	プロキシ	-	-	「管理サイト ユーザーマニュアル Windows」
	コンテンツ配信	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	-	-
	コンテンツ配信ポリシー	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	-	-
	構成プロファイル	-	「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」	-
	構成プロファイルアップロード	-	「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」	-
	ローミング設定	-	「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」	-
	ホーム画面レイアウト	-	「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」	-
	管理対象アプリポリシー	-	「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」	-
	オリジナルアプリ登録	-	「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」	-
	App Configuration	-	「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」	-
	システム設定・診断	-	-	「管理サイト ユーザーマニュアル Windows」
	システムセキュリティ	-	-	「管理サイト ユーザーマニュアル Windows」
	MS Office ライセンス管理	-	-	「管理サイト ユーザーマニュアル Windows」
Device Owner Mode(DOM)	NFC キットティング設定	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	-	-
	セキュリティ設定(DOM)	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	-	-
その他	設定テンプレート	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」	「管理サイト ユーザーマニュアル Windows」
	Apple Push 証明書登録	-	「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」	-
	エージェント共通管理	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」	「管理サイト ユーザーマニュアル Windows」

機能名		Android	iOS	Windows
	エージェント個別管理	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	-	「管理サイト ユーザーマニュアル Windows」
	位置情報管理	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	-	「管理サイト ユーザーマニュアル Windows」
	App Manager	「管理サイト ユーザーマニュアル Android」	-	-

※1 : Windows エージェントを使用し、機器検出が ON になっている場合のみ使用できる機能です。

1.2 インポートデータ入力方法

インポートデータ入力方法を以下に示します。

※インポートデータ入力方法《ユーザーの場合》

項目名	入力方法
GUID	変更しないでください。(※変更データインポート時のみ表示されます)
[S]ユーザー種別	「管理者」「操作」「閲覧者」「ロック・ワイプ」「ログイン」「一般」を入力してください。
[F]パスワード	新規データの場合は、英数字 4 文字以上 20 文字以内で入力してください。 変更データの場合は、[*]で表示されていますが、変更は可能です。英数字 4 文字以上 20 文字以内で入力してください。また、[*]を 8 個入力した場合は、変更されません。
その他の[F]から始まる項目	項目名に該当する値を自由に入力できます。
[G]から始まる項目	登録済みのグループ名を入力してください。ユーザーカスタム項目を登録していない場合は、項目は表示されません。

※インポートデータ入力方法《機器の場合》

項目名	入力方法
GUID	変更しないでください。(※変更データインポート時のみ表示されます)
[S]ユーザー	登録済みのユーザー名を入力してください。
[S:iOS]構成プロファイル	登録済みの構成プロファイル設定名を入力してください。
[G]から始まる項目	登録済みのグループ名を入力してください。機器カスタム項目(分類)を登録していない場合は、項目は表示されません。
[C]から始まる項目	機器カスタム項目(自由入力)の値を入力してください。機器カスタム項目(自由入力)を登録していない場合は、項目は表示されません。
[I]から始まる項目	値の変更はできません。
[P]から始まる項目	オプションパッケージを使用する場合は「ON」、使用しない場合は「空白(入力なし)」にしてください。
[S:iOS:Exchange]SSL を使用	「使用する」「使用しない」を入力してください。
[S:iOS:Exchange]過去のメールを同期	0(無制限)、1(1 日)、3(3 日間)、7(1 週間)、14(2 週間)、31(1 ヶ月)を入力してください。
その他の[S:iOS:Exchange]から始まる項目	項目名に該当する値を入力してください。
その他の[S:]から始まる項目	設定セット名を入力してください。(※設定テンプレートと競合した場合は、設定テンプレートが優先されます)

※インポートデータ入力方法《組織の場合》

項目名	入力方法
GUID	変更しないでください。(※変更データインポート時のみ表示されます)
[F]組織名	100 文字以内で入力してください。制御文字は入力できません。同一上位組織内での重複はできません。
[S]上位組織	登録済みの組織を入力してください。
[S]権限の引き継ぎ	上位組織の権限を引き継ぐ場合は、「ON」を入力、引き継がない場合は、空欄にしてください。
[S:OS 名]設定セット名もしくは設定テンプレート (例) [S:Android] 設定テンプレート [S:iOS]ローミング設定	設定セット名を入力してください。(※設定テンプレートと競合した場合は、設定テンプレートが優先されます。) ※上位組織から継承する場合は、空欄にしてください
[S:OS 名]設定セット名(継承) (例) [S:Android] アプリケーション禁止(継承) [S:iOS] ローミング設定(継承)	上位組織から継承する場合は、「ON」と入力してください。 ※継承せずに設定セットをあてる場合は、空欄にしてください

1.3 インポート・エクスポート CSV に関して

■形式

CSV ファイルは、複数のレコードで構成されています。レコードは、改行コードで区切られています。
レコードは、複数のフィールドで構成されています。フィールドは、コンマ(%)で区切られています。
フィールドには、エスケープされたフィールドと、そうでないフィールドがあります。
ダブルクォート(%), コンマ(%), CR(%), LF(%)が含まれる場合、ダブルクォートで文字列全体を囲いエスケープします。ダブルクォート(%)が含まれている場合、ダブル-ダブルクォート(%)へ置換した後、エスケープを行います。インポートできる CSV のフォーマットは、RFC4180 で定義されています。

例

```
GUID,[F]名前,[F]フリガナ,[F]ユーザーID,[F]メールアドレス,[F]パスワード,[M]ロール
user1,ユーザー1,ユーザー1,user1,user1@example,*****,ロール 1
user2,ユーザー2,ユーザー2,user2,user2@example,*****,ロール 2
```

エスケープされたフィールドを含む場合

```
GUID,[F]名前,[F]フリガナ,[F]ユーザーID,[F]メールアドレス,[F]パスワード,[M]ロール
user1,ユーザー1,ユーザー1,user1,user1@example,*****, "ロール 1,ロール 2"
user2,ユーザー2,ユーザー2,user2,user2@example,*****, "ロール 1,ロール 2"
```

■文字コード

日本語環境: SHIFT-JIS(cp932)

日本語以外の環境: UTF-8

※Shift_JIS で表示できない文字は「?」に置き換えられて登録されますのでご注意ください。

■改行コード

インポート時、エクスポート時共に CR+LF になります。

1.4 VPP アプリケーションの配信手順

Apple 社の提供する Volume Purchase Program (VPP)では、有料アプリのライセンス管理・配布を行うことが可能です。VPP を利用することで有料アプリのライセンスを大量に購入し、複数のユーザー、組織、または機器を対象に同時に配布することが可能となります。

※本機能以外(他の MDM 等)によってライセンスの付与・ユーザーの招待が行われた場合は、管理対象外となります。

※本機能によってライセンスが付与されていても、AppStore からアプリの配信が取り消された場合は配信できません。

※トークンの有効期間は 1 年間です。Apple Push 証明書と同様に 1 年に 1 回の更新が必要です。

※機器への VPP ライセンスの割り当ては、iOS9 以降の OS に対応しています。

iOS9 以前の端末に対して行った場合、VPP アプリケーションは配布されませんのでご注意ください。

1.4.1 VPP トークンについて

VPP トークンとは、VPP アカウントを管理サイトにリンクするためのトークンです。VPP トークンには VPP プログラムで購入したライセンスの種類や数量に関する情報が含まれています。この VPP トークンを「VPP ライセンス」(「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」の「iOS-アプリケーション-VPP ライセンス」を参照)からアップロードすることで、VPP のライセンス管理・配布を管理サイト内で行うことができます。

Apple から VPP トークンを入手するには、以下の事前準備が必要です。

- メールアドレスの準備
- D-U-N-S ナンバーの登録(登録制の標準企業コードです。登録には数日かかる場合があります)

準備ができれば「<http://www.apple.com/jp/business/vpp>」から Apple の Volume Purchase Program へのアカウント登録を行います。アカウントの発行まで 2、3 時間かかる場合があります。アカウントの登録が完了したら、VPP ライセンスを使用したアプリの一括購入が可能となります。

アプリの購入後に VPP トークンをダウンロードします。

1.4.2 VPP トークンの管理サイトへのアップロード

管理サイトのトップメニューから「iOS - アプリケーション」以下の「VPP ライセンス」をクリックします。

「管理」タブから VPP トークンをアップロードします。

※VPP ライセンスは 500 件まで登録できます。

The screenshot shows the 'VPP 新規作成' (VPP New Creation) form. At the top, there is a 'VPP' icon and the title '新規作成'. Below this is a '管理' (Management) tab. The form is titled '設定 - 編集' (Settings - Edit). It contains the following elements:

- 1. A text input field for 'アカウント名' (Account Name).
- 2. A button labeled 'ファイルを選択' (Select File) with the text '選択されていません' (Not selected) next to it.
- 3. A large text area for '備考' (Remarks).
- 4. A '保存' (Save) button with a checkmark icon.

1. 「アカウント名」に VPP トークンを表す任意のアカウント名を入力します。
2. [ファイルを選択]ボタンからアップロードする VPP トークンを指定します。
3. 「備考」欄に VPP トークンの取得に使用した AppleID を記録します。
4. [保存]をクリックして設定を保存します。

※本画面に関する詳細は、「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」の「iOS-アプリケーション-VPP ライセンス-VPP ライセンス画面を表示する」を参照してください

1.4.3 VPP ライセンスの確認

VPP トークンアップロード後、「アプリケーション」タブをクリックすると、VPP で購入したアプリケーションが一覧で表示されます。次ステップでこれらのアプリケーションをユーザーに割り当てます。

VPP



VPPtoken

更新

管理

アプリケーション

書籍

操作

最終更新日時

Store ID	アプリケーション名	所持数	使用数	残数	未割当数	回収可能数
		100	0	100	0	0
		200	0	200	0	0

1.4.4 端末とユーザーの関連付け

VPP ライセンスはユーザー、組織、または機器に対して割り当てます。

【ユーザーに割り当てる場合】

ユーザー(「管理サイト ユーザーマニュアル 組織/ユーザー」の「ユーザー-ユーザー」を参照)を作成し、「機器」画面(「管理サイト ユーザーマニュアル 管理サイトの操作」の「管理サイトの操作-機器」を参照)の「所属」オプションからユーザーを選択して、機器との紐づけを行ってください。

【組織に割り当てる場合】

組織(「管理サイト ユーザーマニュアル 組織/ユーザー」の「組織-組織」を参照)を作成し、「機器」画面(「管理サイト ユーザーマニュアル 管理サイトの操作」の「管理サイトの操作-機器」を参照)の「所属」オプションから組織を選択して、機器との紐づけを行ってください。



ただし、組織を活用する場合、ユーザー画面にて所属する組織を設定する必要があります。



【機器に割り当てる場合】

ユーザー(組織)を選択しない場合は、「機器」画面から VPP ライセンスを割り当てます。「管理サイト ユーザーマニュアル 管理サイトの操作」の「管理サイトの操作－機器タブ－VPP 設定(iOS 機器のみ)」を参照してください。

ユーザー(組織)を選択している場合は、「機器」画面の VPP 設定は、ユーザー(組織)で設定した VPP ライセンスが表示され、編集することはできません。

1.4.5 ライセンスの仮割当・割当の反映

ユーザー(組織)、または機器に対してライセンスを割当します。アプリライセンス付与は3ステップあります。

1. VPP テンプレートの作成(任意設定)
2. ライセンスの仮割当(ユーザー/組織/機器)
3. ライセンスの割当を反映

1.4.5.1 #1:VPP テンプレートの作成(任意設定)

各ユーザー(組織)、または機器に対してアプリのライセンスを付与する際には、複数のアプリをまとめたテンプレートを事前に作成することで効率的に「ユーザー」画面、「組織」画面、または「機器」画面で設定を行うことが可能です。

「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」の「iOS -アプリケーション-VPP 設定テンプレート」を参照してください。

新規作成

設定

設定 - 編集

1 テンプレート名

2 VPP管理配布登録

VPPライセンス

アプリケーション 書籍

3 VPPアプリライセンス付与

アプリケーション名	
(+ボタンで追加: 2 件まで)	+

4 ✓ 保存

[アプリケーション]が選択されている状態で行います。

1. 「テンプレート名」に任意のテンプレート名を入力します。
2. 「VPP ライセンス」プルダウンメニューからアップロードした VPP トークンを指定します。
3. テンプレートに含めるアプリケーションを追加します。
4. [保存]をクリックして設定を保存します。

1.4.5.2 #2:ライセンスの仮割当(ユーザー/組織/機器)

「ユーザー」画面の「VPP 設定」タブ、「組織」画面の「その他」タブの「VPP 設定」、または「機器」画面の「その他」タブの「VPP 設定」よりライセンスの仮割当を行います。

[アプリケーション]が選択されている状態で行います。

《VPP 設定テンプレートを使用する場合》

1. VPP 設定テンプレートを選択します。(「#1:VPP テンプレートの作成(任意設定)」14 ページ参照)
2. (組織画面の場合のみ) : VPP ライセンスを付与する対象を「ユーザー」または「機器」より選択します。
3. [保存]をクリックします。

《VPP 設定テンプレートを使用しない場合》

1. (組織画面の場合のみ) : VPP ライセンスを付与する対象を「ユーザー」または「機器」より選択します。
2. (全画面共通) : 「VPP ライセンス」からアップロードした VPP トークンを選択します。
3. (ユーザー画面の場合のみ) : 「参加依頼」はユーザーに複数の iOS 機器が紐付られている場合に、どの iOS 機器に参加依頼が送付されるかを選択します。
 - ・自動送信 : 最初に同期した端末が VPP サービスに参加します。(Apple ID が異なることを想定)
 - ・手動送信 : どの端末を VPP サービス参加させるかを選択できます。

※構成プロファイルアップロードにて、AppStore を表示させないようにする制限項目(「App のインストールを許可」または「App Store からの App インストールを許可」)を有効にしていると、VPP の参加依頼を完了させることができませんのでご注意ください。
4. (全画面共通) : 最後に「VPP ライセンスアプリ付与」の[+]ボタンからアプリケーションを追加します。
配布するアプリケーションを全て追加したら、[保存]ボタンをクリックして設定を追加します。

次に、仮割当したライセンスを反映します。

※ユーザー、機器、組織、全てに VPP 設定がされていた場合、以下のような優先順位で設定がされます。

ユーザー＞機器＞組織

機器、組織に VPP 設定を行う場合は、事前にユーザーや機器に既に VPP アプリライセンスが付与されていない状態であることを確認してください。

ユーザーまたは機器が所属している組織に既に VPP 設定が適用されている場合、VPP 設定画面には、組織で設定した VPP 設定詳細が表示されます。組織の設定を無視して、個別の VPP 設定を適用する場合は、ユーザー画面の場合は、[ユーザー個別設定]ボタンを、機器画面の場合は、[機器個別設定]ボタンをクリックしてください。

《ユーザー画面の場合》

閲覧者

管理

パッケージ

VPP設定

操作

VPP

※ の設定が適用されています。

VPP管理配布登録

VPPライセンス

参加依頼

自動送信

参加依頼のステータス

ステータスが取得できませんでした。

アプリケーション


書籍

VPPアプリライセンス付与

アプリケーション名	ステータス
	割当待ち

ユーザー個別設定

《機器画面の場合》

 iPhone []

管理

機器

アプリ

プロファイル

その他 ▾

操作 ▾

VPP

※ の設定が適用されています。

VPP管理配布登録

VPPライセンス

2014

VPPアプリライセンス付与

アプリケーション名	ステータス
Microsoft Excel	割当済

機器個別設定

1.4.5.3 #3:ライセンスの割当を反映

前ステップで設定した仮割当を本割当として反映します。

管理サイトのトップメニューから「iOS - アプリケーション」以下の「VPP ライセンス」をクリックします。

「アプリケーション」タブを表示し、該当アプリケーションの 1.「未割当数」が「1」以上の数値であることを確認します(0 の場合は反映する仮割当がありません)。次に、画面上部の 2.[更新]ボタンをクリックしてください。「未割当数」が「0」になり、「使用数」カラムの数値が反映されたライセンス数に合わせて増加します。

Store ID	アプリケーション名	所持数	使用数	残数	未割当数	回収可能数
		100	0	100	0	0
		200	0	200	0	0

※「所持数」が「未割当数」を下回る場合、ライセンス付与できません。その場合、ライセンスの回収を行ってライセンスが付与されたユーザーまたは機器を減らしてください。詳しくは 19 ページ「ライセンスの回収」を参照してください。

※画面が変更されない場合は、画面を再読み込みしてください。

※仮割当を行った後も「未割当数」に反映されない場合は、対象ユーザーまたは対象機器の「VPP 設定」タブの設定をご確認ください。既に空の VPP アプリケーションのライセンスなどが割当済みの場合、「未割当数」が正しく更新されない場合があります。

1.4.6 ライセンスの回収

ライセンスが付与されたユーザーを減らすことで、ライセンスの回収を行います。

ライセンスの仮割当時(15 ページ)と同様に、「ユーザー」画面の「VPP 設定」タブ、「組織」画面の「その他」タブの「VPP 設定」、または「機器」画面の「その他」タブの「VPP 設定」より割当てたアプリケーションを削除します。

The screenshot shows the 'VPP 設定' (VPP Settings) page for a user named '管理者' (admin@example.com). The page has tabs for '管理' (Management), 'パッケージ' (Packages), and 'VPP 設定' (VPP Settings). The 'VPP 設定' tab is active. Below the tabs, there's a 'テンプレート' (Template) section with a dropdown menu and an '適用' (Apply) button. The main section is 'VPP - 編集' (VPP - Edit), which includes 'VPP管理配布登録' (VPP Management Distribution Registration) and 'VPPライセンス' (VPP License) dropdown. Below that are radio buttons for '参加依頼' (Participation Request): '自動送信' (Automatic Send) and '手動送信' (Manual Send). There are two buttons: 'アプリケーション' (Applications) and '書籍' (Books). The 'VPP アプリライセンス付与' (VPP Application License Assignment) section contains a table with columns 'アプリケーション名' (Application Name) and a delete button (X) for each row. A red box labeled '1' highlights these delete buttons. At the bottom, there's a '+ ボタンで追加 50件まで' (Add up to 50 items with + button) and two buttons: '保存' (Save) and '取消' (Cancel). A red box labeled '2' highlights the '保存' button.

1. 画面下部の[編集]ボタンをクリックし、「VPP アプリライセンス付与」の削除[X]ボタンで回収するライセンスを削除します。
2. [保存]をクリックして設定を保存します。

次に、仮回収したライセンスを反映します。

18 ページ「ライセンスの割当を反映」と同様に、管理サイトのトップメニューから「iOS - アプリケーション」以下の「VPP ライセンス」をクリックします。

「アプリケーション」タブを表示し、該当アプリケーションの 1.「回収可能数」が「1」以上の数値であることを確認します (0 の場合は反映する回収がありません)。次に、画面上部の 2.[更新]ボタンをクリックしてください。「回収可能数」が「0」になり、「使用数」カラムの数値が回収されたライセンス数に合わせて減少します。

Store ID	アプリケーション名	所持数	使用数	残数	未割当数	回収可能数
		100	0	100	0	0
		200	0	200	0	0

※画面が変更されない場合は、画面を再読み込みしてください。

※仮回収を行った後も「回収可能数」に反映されない場合は、対象ユーザー/機器の「VPP 設定」タブの設定をご確認ください。既に空の VPP アプリケーションのライセンスなどが割当済みの場合、「回収可能数」が正しく更新されない場合があります。

1.4.7 管理対象アプリポリシーの作成

アプリケーション配信の準備を進めます。まずは VPP ライセンスの利用オプションが有効に設定されたアプリポリシーを作成します。

トップメニューから「iOS – アプリケーション」以下の「管理対象アプリポリシー」をクリックします。

管理対象アプリポリシー

設定

設定

1 ポリシー名
管理対象アプリポリシー

2 VPPアプリライセンス付与
VPPライセンスを利用する

アプリのバージョンアップ
自動的にバージョンアップする

編集

1. 「ポリシー名」に任意のポリシー名を入力します。
2. 「VPP アプリライセンス付与」で必ず「VPP ライセンスを利用する」にチェックを入れてください。このアプリポリシーは次ステップの「アプリケーション配信設定」で指定します。

1.4.8 アプリケーション配信設定の作成

トップメニューから「iOS - アプリケーション」以下の「アプリケーション配信」をクリックします。

新規作成

設定

設定 - 編集

1 設定名

オリジナルアプリ一覧

アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
(選択してください)	<input type="checkbox"/> 有効	<input type="checkbox"/> 許可	(設定なし)	新規追加 (設定なし)

(+ボタンで追加: 600件まで)

※事前にオリジナルアプリ登録をおこなってください。「メニュー」→「オリジナルアプリ登録」から、オリジナルアプリを登録できます。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

App Storeアプリ一覧

2 Store ID

3 管理

4 バックアップ

5 ポリシー

更新

(+ボタンで追加: 300件まで)

※Store IDには、App StoreアプリケーションのURLに含まれるIDを入力してください。
URL「https://itunes.apple.com/jp/app/example/id<Store ID>?mt=8」の<Store ID>の部分になります。
※インストールするには、機器にApple IDが設定済みである必要があります。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

保存

1. 「設定名」に任意の設定名を指定します。
2. 「Store ID」に配信するアプリケーションの Store ID を入力します。Store ID の調査方法に関しては、「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」の「iOS-アプリケーション-アプリケーション検知-アプリケーション検知の設定セット入力値」を参照してください。
3. 「管理」チェックボックスは必ず「有効」に設定してください。
4. 「バックアップ」を許可するか設定してください。
5. 「ポリシー」で前ステップ「管理対象アプリポリシーの作成」で作成したアプリポリシーを指定します。

1.4.9 アプリケーション配信設定を割当

機器に対してアプリケーション配信を行う場合、「機器」画面の「その他」タブの「設定」ページ(「管理サイト ユーザーマニュアル 管理サイトの操作」の「管理サイトの操作－機器－設定」を参照)からアプリケーション配信設定を割当てます。
組織に対してアプリケーション配信を行う場合、トップメニューの「組織」(「管理サイト ユーザーマニュアル 組織/ユーザー」の「組織－組織」を参照)を選択し、対象組織の[iOS 設定]を選択します。


iPhone []
同期

管理
機器
アプリ
位置
パッケージ
その他
操作

テンプレート

(適用するテンプレートを選択)

適用

設定

 構成プロファイル	(所属組織に従う設定なし)	編集
 ローミング設定	(所属組織に従う設定なし)	編集
 アプリケーション配信	テスト	保存 取消
 アプリケーション検知	(所属組織に従う設定なし)	編集
 Webフィルタリング	(所属組織に従う設定なし)	編集
 Web閲覧履歴	(所属組織に従う設定なし)	編集
 お気に入り	(所属組織に従う設定なし)	編集

「アプリケーション配信」の設定で、前ステップで作成したアプリケーション配信設定を指定します。

※組織に対して設定セットを当てる場合は、機器画面の「アプリケーション配信」の設定は「(所属組織に従う)」となっている必要があります。

1.4.10 iOS 端末での割当許可

VPP ライセンスをユーザーに割当てた場合は、管理サイトの「機器」画面からの同期の実行後に、以下の画面が端末に表示されます。以下のように同意を行う必要があります。(VPP ライセンスを機器に割当てた場合は、以下の画面は表示されずにアプリケーションが配信されます。)

※本画面は機器に対して直接 VPP ライセンスを適用した場合は表示されません。

1

[続ける]をタップします。

※掲載されている割り当て許可の要求画面は iOS9 での表示です。iOS のバージョンにより、要求画面が異なる場合がございます。



2

Apple 社からのアプリケーションに関する使用条件とのプライバシーポリシーが表示されます。

一番下までスクロールして、[同意する]をタップします。

※初回配布時に同意していただければ、以後表示されません(管理サイトのユーザーを削除しない限り再度行う必要はありません)。途中でキャンセルされた場合は、管理サイトからの同期時に、再度表示されます。

※同意後は、端末が「監視モード」に設定されていればサイレントインストールが可能となります。

※アプリケーション配布のタイミング: アプリケーションは[同意する]をタップした後の同期時に配布されます。同期のタイミングは端末の通信状況等に依存します。



1.5 VPP 書籍の配信手順

Apple 社の提供する Volume Purchase Program (VPP)では、有料の書籍ライセンス管理・配布を行うことが可能です。VPP を利用することで有料の書籍ライセンスを大量に購入し、複数のユーザーまたは組織を対象に同時に配布することが可能となります。

※本機能以外(他の MDM 等)によってライセンスの付与・ユーザーの招待が行われた場合は、管理対象外となります。

※本機能によってライセンスが付与されていても、AppStore から書籍の配信が取り消された場合は配信できません。

※トークンの有効期間は 1 年間です。Apple Push 証明書と同様に 1 年に 1 回の更新が必要です。

1.5.1 VPP トークンについて

VPP トークンとは、VPP アカウントを管理サイトにリンクするためのトークンです。VPP トークンには VPP プログラムで購入したライセンスの種類や数量に関する情報が含まれています。この VPP トークンを「VPP ライセンス」(「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」の「iOS-アプリケーション-VPP ライセンス」を参照)からアップロードすることで、VPP のライセンス管理・配布を管理サイト内で行うことができます。

Apple から VPP トークンを入手するには、以下の事前準備が必要です。

- メールアドレスの準備
- D-U-N-S ナンバーの登録(登録制の標準企業コードです。登録には数日かかる場合があります)

準備ができれば「<http://www.apple.com/jp/business/vpp>」から Apple の Volume Purchase Program へのアカウント登録を行います。アカウントの発行まで 2、3 時間かかる場合があります。アカウントの登録が完了したら、VPP ライセンスを使用した書籍の一括購入が可能となります。

書籍の購入後に VPP トークンをダウンロードします。

1.5.2 VPP トークンの管理サイトへのアップロード

管理サイトのトップメニューから「iOS - アプリケーション」以下の「VPP ライセンス」をクリックします。

「管理」タブから VPP トークンをアップロードします。

※VPP ライセンスは 500 件まで登録できます。

VPP 新規作成

管理

設定 - 編集中

1 アカウント名

VPPトークンアップロード

2 ファイルを選択 選択されていません

3 備考

4 ✓ 保存

1. 「アカウント名」に VPP トークンを表す任意のアカウント名を入力します。
2. [ファイルを選択]ボタンからアップロードする VPP トークンを指定します。
3. 「備考」欄に VPP トークンの取得に使用した AppleID を記録します。
4. [保存]をクリックして設定を保存します。

※本画面に関する詳細は、「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」の「iOS-アプリケーション-VPP ライセンス-VPP ライセンス画面を表示する」を参照してください

1.5.3 VPP ライセンスの確認

VPP トークンアップロード後、「書籍」タブをクリックすると、VPP で購入した書籍が一覧で表示されます。次ステップでこれらの書籍をユーザーに割り当てます。


VPPtoken
更新

管理
アプリケーション
書籍
操作

最終更新日時:

Store ID	書籍名	所持数	使用数	残数	未割当数
		200	0	200	0
		100	0	100	0
		5	0	5	0
		150	0	150	0
		3	0	3	0
		100	1	99	0

1.5.4 端末とユーザーの関連付け

VPP ライセンスはユーザーまたは組織に対して割り当てます。

※VPP 書籍配信の場合は、機器を指定する配信方法ではできません。

【ユーザーに割り当てる場合】

ユーザー(「管理サイト ユーザーマニュアル 組織/ユーザー」の「ユーザー-ユーザー」を参照)を作成し、「機器」画面(「管理サイト ユーザーマニュアル 管理サイトの操作」の「管理サイトの操作-機器」を参照)の「所属」オプションからユーザーを選択して、機器との紐づけを行ってください。

【組織に割り当てる場合】

組織(「管理サイト ユーザーマニュアル 組織/ユーザー」の「組織-組織」を参照)を作成し、「機器」画面(「管理サイト ユーザーマニュアル 管理サイトの操作」の「管理サイトの操作-機器」を参照)の「所属」オプションから組織を選択して、機器との紐づけを行ってください。



ただし、組織を活用する場合、ユーザー画面にて所属する組織を設定する必要があります。



1.5.5 ライセンスの仮割当・割当の反映

ユーザー(組織)に対してライセンスを割当します。書籍ライセンス付与は3ステップあります。

1. VPP テンプレートの作成(任意設定)
2. ライセンスの仮割当(ユーザー/組織)
3. ライセンスの割当を反映

1.5.5.1 #1:VPP テンプレートの作成(任意設定)

各ユーザーまたは機器に対してアプリのライセンスを付与する際には、複数の書籍をまとめたテンプレートを事前に作成することで効率的に「ユーザー」画面、「組織」画面で設定を行うことが可能です。

「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」の「iOS -アプリケーション-VPP 設定テンプレート」を参照してください。

The screenshot shows the 'VPP 設定' (VPP Settings) screen. At the top, there's a header with '管理者' (Administrator) and tabs for '管理' (Management), 'VPP設定' (VPP Settings), and '設定' (Settings). Below the header, there's a 'テンプレート' (Template) section with a dropdown menu labeled '(適用するテンプレートを選択)' (Select template to apply) and a '適用' (Apply) button. This is step 1. Below that is the 'VPP - 編集' (VPP - Edit) section. It has a 'VPP管理配布登録' (VPP Management Distribution Registration) area with a 'VPPライセンス' (VPP License) dropdown menu. This is step 2. Below that is the '参加依頼' (Participation Request) section with radio buttons for '自動送信' (Automatic Send) and '手動送信' (Manual Send). Below that are two buttons: 'アプリケーション' (Application) and '書籍' (Books). This is step 3. Below that is the 'VPP書籍ライセンス付与' (VPP Book License Assignment) section with a '書籍名' (Book Name) input field and a '+ ボタンで追加: 6 件まで' (+ Add button: up to 6 items) button. Below this is a note: '※ユーザーに設定を作成すると機器に作成した設定は適用されないため、アプリケーションのライセンスが回収される恐れがあります。' (Note: When creating settings for users, settings created for devices will not be applied, so there is a risk of application licenses being revoked). This is step 4. At the bottom, there are two buttons: '保存' (Save) and '取消' (Cancel).

1. 「テンプレート名」に任意のテンプレート名を入力します。
2. 「VPP ライセンス」プルダウンメニューからアップロードした VPP トークンを指定します。
3. テンプレートに含める書籍を追加します。
4. [保存]をクリックして設定を保存します。

1.5.5.2 #2:ライセンスの仮割当(ユーザー/組織)

「ユーザー」画面の「VPP 設定」タブまたは「組織」画面の「その他」タブの「VPP 設定」よりライセンスの仮割当を行います。

《VPP 設定テンプレートを使用する場合》

1. VPP 設定テンプレートを選択します。(「#1:VPP テンプレートの作成(任意設定)」14 ページ参照)
2. (組織画面の場合のみ) : VPP ライセンスを付与する対象を「ユーザー」より選択します。
3. [保存]をクリックします。

《VPP 設定テンプレートを使用しない場合》

1. (組織画面の場合のみ) : VPP ライセンスを付与する対象を「ユーザー」より選択します。
2. (全画面共通) : 「VPP ライセンス」からアップロードした VPP トークンを選択します。
3. (ユーザー画面の場合のみ) : 「参加依頼」はユーザーに複数の iOS 機器が紐付られている場合に、どの iOS 機器に参加依頼が送付されるかを選択します。

- ・自動送信 : 最初に同期した端末が VPP サービスに参加します。(Apple ID が異なることを想定)
- ・手動送信 : どの端末を VPP サービス参加させるかを選択できます。

※構成プロファイルアップロードにて、AppStore を表示させないようにする制限項目(「App のインストールを許可」または「App Store からの App インストールを許可」)を有効にしていると、VPP の参加依頼を完了させることができませんのでご注意ください。

4. (全画面共通) : 最後に「VPP ライセンス書籍付与」の[+]ボタンから書籍を追加します。
配布する書籍を全て追加したら、[保存]ボタンをクリックして設定を追加します。

次に、仮割当したライセンスを反映します。

※ユーザー、組織、全てに VPP 設定がされていた場合、以下のような優先順位で設定がされます。

ユーザー>組織

組織に VPP 設定を行う場合は、事前にユーザーに既に VPP ライセンス書籍が付与されていない状態であることを確認してください。

ユーザーが所属している組織に既に VPP 設定が適用されている場合、VPP 設定画面には、組織で設定した VPP 設定詳細が表示されます。組織の設定を無視して、個別の VPP 設定を適用する場合は、ユーザー画面の場合は、[ユーザー個別設定]ボタンをクリックしてください。

《ユーザー画面の場合》

閲覧者

管理

パッケージ

VPP設定

操作

VPP

※ の設定が適用されています。

VPP管理配布登録

VPPライセンス

参加依頼

自動送信

参加依頼のステータス

ステータスが取得できませんでした。

アプリケーション

書籍

VPP書籍ライセンス付与

書籍名	ステータス
	割当待ち

ユーザー個別設定

1.5.5.3 #3:ライセンスの割当を反映

前ステップで設定した仮割当を本割当として反映します。

管理サイトのトップメニューから「iOS - アプリケーション」以下の「VPP ライセンス」をクリックします。

「書籍」タブを表示し、該当書籍の 1.「未割当数」が「1」以上の数値であることを確認します(0 の場合は反映する仮割当がありません)。次に、画面上部の 2.[更新]ボタンをクリックしてください。「未割当数」が「0」になり、「使用数」カラムの数値が反映されたライセンス数に合わせて増加します。

VPP

VPPtoken

2 更新

管理

アプリケーション

書籍

操作 ▾

最終更新日時:

Store ID	書籍名	所持数	使用数	残数	1 未割当数
		200	0	200	0
		100	0	100	0
		5	0	5	0
		150	0	150	0
		3	0	3	0
		100	1	99	0

※「所持数」が「未割当数」を下回る場合、ライセンス付与できません。

※VPP 書籍配信ではライセンスの回収、書籍の削除はできません。

そのため、特に有償の VPP 書籍については誤って配信しないよう、配信先には十分に注意してください。

※リモートワイプ（管理領域）実施時も、書籍はアンインストールされずに端末にデータが残ります。

※画面が変更されない場合は、画面を再読み込みしてください。

※仮割当を行った後も「未割当数」に反映されない場合は、対象ユーザーの「VPP 設定」タブの設定をご確認ください。既に空の VPP 書籍のライセンスなどが割当済みの場合、「未割当数」が正しく更新されない場合があります。

1.5.6 iOS 端末での割当許可

VPP ライセンスをユーザーに割当てた場合は、管理サイトの「機器」画面からの同期の実行後に、以下の画面が端末に表示されます。以下のように同意を行う必要があります。

1

[続ける]をタップします。

※掲載されている割り当て許可の要求画面は iOS9 での表示です。iOS のバージョンにより、要求画面が異なる場合がございます。



2

Apple 社からのアプリケーションや書籍に関する使用条件とのプライバシーポリシーが表示されます。一番下までスクロールして、[同意する]をタップします。

※初回配布時に同意していただければ、以後表示されません(管理サイトのユーザーを削除しない限り再度行う必要はありません)。途中でキャンセルされた場合は、管理サイトからの同期時に、再度表示されます。

※書籍配布のタイミング：書籍は[同意する]をタップした後の同期時に配布されます。同期のタイミングは端末の通信状況等に依存します。



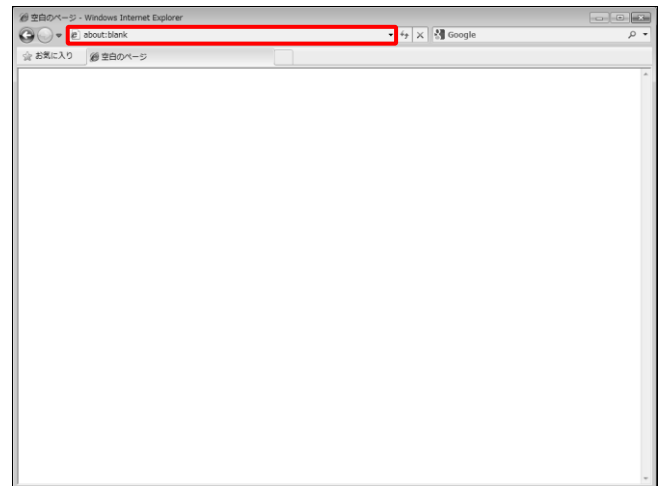
1.6 新規パスワードの発行・パスワードの再設定

ログイン画面から新規パスワードの発行と、パスワードの再設定を行うことができます。

本機能は、アカウントポリシー設定画面のパスワードリマインダーが「無効」となっている場合は使用できません。表示されない場合は、設定を確認してください。詳細は、「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」の「管理—アカウントポリシー 設定」を参照してください。

1.6.1 設定方法

- 1 管理サイトの URL を赤枠内に入力し、
[Enter]キーを押します。



- 2 ログイン画面が表示されます。
[ログイン]ボタンの下の「初めてご利用の方、パスワードを忘れた方はこちら」をクリックします。

企業コード

ユーザーIDまたはメールアドレス

パスワード

☐ ログイン状態を保持

[初めてご利用の方、パスワードを忘れた方はこちら](#)

機器セットアップはこちら ([Windows](#) | [Android](#) | [iOS](#))

- 3 メール送信画面が表示されます。
[企業コード]と[メールアドレス]を入力します。
- ※[企業コード]は既に記入済みの場合があります。

① パスワード設定用のURLをメールにてご連絡します。
企業コードと登録済みのメールアドレスを入力してください。

企業コード

メールアドレス

※入力頂いたメールアドレス宛に、
より、パスワード設定のご案内を送らせて頂
きます。
本設定利用時には、ドメイン からメール受信可
能なよう、予め設定をお願い致します。

[ログインページへ戻る](#)

4

[送信]をクリックします。

※メールが届かない場合は、企業コードとメールアドレスをご確認のうえ、カスタマーサポートセンターへご連絡ください。カスタマーサポートセンターは本製品の購入元の企業となります。

① パスワード設定用のURLをメールにてご連絡します。
企業コードと登録済みのメールアドレスを入力してください。

企業コード

メールアドレス

※入力頂いたメールアドレス宛に [] より、パスワード設定のご案内を送らせて頂きます。
本設定利用時には、ドメイン [] からメール受信可能なよう、予め設定をお願い致します。

送信

[ログインページへ戻る](#)

1.6.2 パスワード再設定用メールの確認

1 登録したメールアドレスにパスワード再設定用メールが送付されます。

件名(例):「(サービス名)管理サイト パスワード設定のご案内」

送信元アドレス(例):xxxxxx@optim.co.jp

※ご利用のメーラーに迷惑メールフィルタなどが設定されている場合、メールが正しく受信できない場合があります。メールが届かない場合、メール設定をご確認ください。

2 パスワード再設定用メールに記述されたリンクをクリックしてください。

パスワード再設定用メール (一例)

専用 の管理サイトにログインするためのパスワードを設定する方法をご案内いたします。

下記URLからパスワード設定の手続きを行ってください。

上記パスワード設定用のURLの有効期限は 2014/07/05 01:55 までとなります。
有効期限が終了した場合は、お手数ですが再度パスワード設定の手続きを行ってください。

※本メールは、 が提供する をご契約のお客様に対し、お客様の環境で発生したアラートご報告の第一報として のシステムより自動送信されています。
本アラートに関する詳細な情報については、追って オペレータより案内がありますのでお待ちください。

--
カスタマーサポートセンター

3 パスワード再設定画面が表示されます。
新しいパスワードを[パスワード]に入力し、再度同じパスワードを[パスワード(再入力)]に入力してください。

パスワード

パスワード(再入力)

設定

4

トップページが表示されます。



1.7 期限切れパスワードの更新

ユーザーアカウントのパスワードの有効期間が経過すると、管理サイトにログインできなくなります。この場合は画面の指示に従ってパスワードを更新してください。

ユーザーの「パスワードの有効期間」は、「管理サイト ユーザーマニュアル 各種設定」の「管理—アカウントポリシー設定」を参照し、設定することが可能です。

- 1 ログイン画面にパスワード期限切れのメッセージが表示されます。

- 2
 1. 「パスワード」に新規パスワードを入力し、「パスワード(再入力)」に同じパスワードを再入力します。
 2. [変更してログイン]をクリックします。

- 3
 1. トップページが表示されます。
 2. 変更後のパスワードは忘れないように管理してください。

1.8 機器アイコン一覧

管理サイトで表示される機器アイコンは以下のとおりです。




・ Android

アイコン	端末
	GALAXY Tab
	FOLIO 100
	LifeTouch
	その他


・ iPhone/iPad

アイコン	端末
	iPhone
	iPad

・ Windows




アイコン	端末
	タブレット
	デスクトップ PC
	ノート PC

・ wearable device

アイコン	端末
	スマートグラス

・資産管理限定機器

アイコン	端末	アイコン	端末
	ネット TV 端末		ストレージ
	レコーダー		PDA
	STB		プリンター
	AV アンプ		タブレット
	デジタルカメラ		スマートフォン
	デジタルビデオカメラ		PC 系その他
	オーディオ		携帯電話
	プレイヤー		IP 電話
	プロジェクター		ルーター
	フォトフレーム		FAX
	AV 系その他		スイッチングハブ
	デスクトップ		PLC モデム
	ノート PC		無線 LAN モデム
	同軸ケーブルモデム		ポータブルゲーム機

アイコン	端末	アイコン	端末
	通信系その他		家庭用ロボット
	くらし系その他		娯楽系その他
	据置ゲーム機		その他